

《概要》

脳の神経細胞の電氣的活動の集合を反映する脳波と、血流の変化を反映する機能的磁気共鳴画像を同時に計測する事により、これまでの脳研究では測れなかったさまざまな脳活動を計測する事ができます。特に、刺激を見せたり特定のタスクを行う事が困難な睡眠中の脳活動を詳細に調べるのに有効です。

未来 ICT 研究所で開発した脳波と機能的磁気共鳴画像の同時計測システムを用いて行った研究として、以下の二つの研究を紹介します。

(1)「夢を見ている脳を見る」

—レム睡眠時の眼球運動に伴う脳活動と夢に関する研究—

(2)「ウトウトした時の脳の情報処理」

—傾眠時の自発性脳活動ネットワーク—

《略歴》

研究分野： 生理心理学 ・ 脳神経科学

研究内容：

fMRI・MEG・EEG・NIRS等を用いた非侵襲脳機能計測

脳波とfMRIの同時計測技術の開発

夢見の生理心理学的研究

視覚イメージ・視覚的注意・Crossmodal Attention ・身体イメージに関する研究

学位： 医学博士

学歴：

早稲田大学大学院 文学研究科 心理学専修博士課程後期修了

早稲田大学大学院 文学研究科 心理学専修博士課程前期修了

早稲田大学 第一文学部 心理学専攻卒業

職歴：

(独) 情報通信研究機構 未来 ICT 研究センター 総括主任研究員・CREST-Brain イメージングチームリーダー

(独) 情報通信研究機構 未来 ICT 研究センター 脳情報グループ グループリーダー
通信総合研究所 関西先端研究センター 脳機能研究グループ グループリーダー

通信総合研究所 通信科学部 主任研究官

岡崎国立共同研究機構 生理学研究所 高次神経性調節部門 助手

アメリカ合衆国 ブラウン大学 客員研究員

早稲田大学 第一文学部 助手

教職（現在）：

九州工業大学 生命体工学研究科 脳情報専攻 教授（連携大学院）

京都大学大学院 人間・環境学研究科 非常勤講師